２年８組　学級通信

2025 年 10 月 3 日（金）
No.102
担任　中道洋友

四分の三発表会に向けて
～ポスターを作り始めよう～

10 月 31 日（金）に実施される四分の三発表会の準備は進んでいますか。あと 1 ヶ月です。途中に見学旅行もあります。どの実験を優先するか、どのようにポスターをまとめるかをよく考え、計画的にすすめないと間に合わないですよ！頑張りましょう。まず日程の確認です。意外と時間はありませんよ！

月	火	水	木	金	土	日
		1 日	2 日	3 日	4 日	5 日
			今日	KSI（2）		
6 日	7 日	8 日	9 日	10 日	11 日	12 日
開校記念日				KSI（2）		
13 日	14 日	15 日	16 日	17 日	18 日	19 日
スポーツの日				KSI（2） 中道出張	中道出張	中道出張
20 日	21 日	22 日	23 日	24 日	25 日	26 日
KSI（1）		KSI（1）	午前授業	見学旅行	見学旅行	見学旅行
27 日	28 日	29 日	30 日	31 日		
見学旅行	振替休日	振替休日		**発表会！**		

タイトル
北海道札幌啓成高等学校　理数科2年　氏名
要旨
○○
1. はじめに
2. 実験方法
2-1 実験道具
2-2 実験方法
3. 実験結果
3-1 実験1
3-2 実験2
3-3 実験3
4. 考察
4-1 ○○
4-2 ○○
5. まとめと今後の展望
5-1 まとめ
5-2 今後の展望
6. 謝辞
7. 参考文献

実験を進めるのはもちろんですが、発表の準備も平行して進めてください。右上にポスターの例を示します。また、テンプレートを Classroom の授業にアップしておきます。使うときは、必ずコピーしてください。細かなことは KSI の授業や今後の学級通信でお知らせします。

【作業効率を上げるコツ】

①「実験方法」「実験結果」「謝辞」「参考文献」から書き始めよう！

実験はすでに行っていますね。また、結果もいくつか出ていますね。だからすぐ取り組めるはずです。まだ実験が終わっていないからと「実験方法」「実験結果」を書かないのはアウトですよ。「実権結果」は途中経過でもかまいません。一方で「要旨」「はじめに」は全体像が見えないとかけないので後回しです。また、「考察」も難しいので最後にします。

②（使わないかもしれないが）実験装置や実験の様子は写真に撮っておこう！

あとから装置を作りなおすのは大変です。

③少し書いたら先生に見てもらおう！

科学部では、僕に「全面的に書き直そう」とよく言われます。君たちはまじめなので「完成してから見せよう」と考えるかもしれません。しかし、論文やポスターに「完璧な完成」はあり得ません（僕が作ったって、必ず練りなおします）。なるべく早めに、一部でも良いのでチェックしてもらいましょう。「○○は△△にした方が良い」とアドバイスがあれば、その後の作業に応用できますよね。

④「要旨」「はじめに」以外は箇条書きで！

ポスターは「5 分程度で説明し、理解してもらう」ことが原則です。つまり、文章で書いても、じっくり読む時間はありません。大切なことを抽出して箇条書きにしましょう。

⑤全てを盛り込むのはあきらめよう！

ポスターの紙面は限られています。全てを盛り込もうとすると、かえって分かりにくくなります。優先順位の高い情報、ストーリーに必要な情報に絞り込んでみましょう。どうしても説明したいが、ポスターに盛り込めなかった内容をどう扱うかは、ちょっとしたコツがあるので、後日説明します。